

令和3年度 宇都宮大学



教員免許状更新講習

募集案内

- 令和3年度の宇都宮大学更新講習は、

対面講習と Zoom によるオンライン講習を開講します。

必修領域を6時間以上+選択必修領域を6時間以上+選択領域を18時間以上＝合計30時間以上の受講が可能です。

【教員免許更新制とは】

教員免許更新制は、その時々で求められる教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることで、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることを目指すものです。有効期間満了日又は修了確認期限の2年2か月前から2か月前までの2年間に、大学などが開設する30時間以上の免許状更新講習を受講・修了した後、免許管理者(都道府県教育委員会)に申請する必要があります。

■宇都宮大学 学務部 修学支援課 教員免許状更新講習担当(業務時間:平日 9:00～16:00)

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350

TEL:028-649-5119 FAX:028-649-5095

メールアドレス:menkou☆miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp(☆を@に変えて送信してください。)

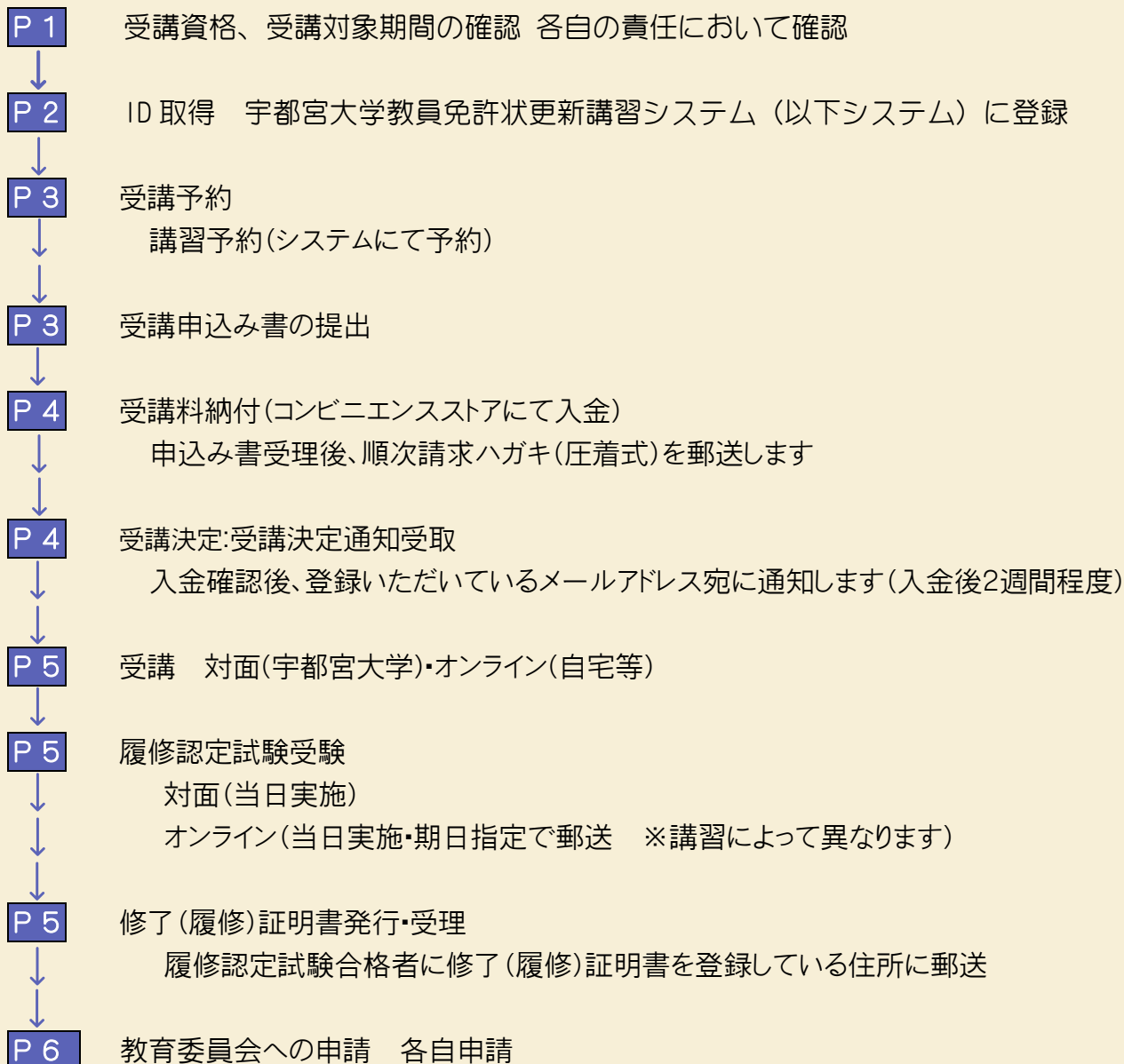
<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/menkou/menkou.html>

宇都宮大学教員免許状更新講習ホームページ

検 索



更新講習の流れ



1. 受講資格、受講対象期間の確認

①受講資格の確認

免許状更新講習は、受講対象に該当する者のみ受講することができます。

文部科学省 受講対象者

検索

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm

②修了確認期限(旧免許状)・有効期間(新免許状)及び更新講習受講期間の確認

教員免許状の修了確認期限・有効期間及び更新講習受講期間は、教員免許状を初めて取得した時期や所持している教員免許状によって異なります。

受講対象者に該当するかどうかは、各自の責任において確認してください。

文部科学省 修了期限をチェック

検索

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm

令和3年度受講対象者

●旧免許状をお持ちの方(平成21年3月31日までに初めて免許状を授与された方)

生年月日	修了確認期限	受講期間及び修了確認 申請期限
昭和31年・昭和41年・昭和51年の 4月2日～翌年4月1日	令和4年3月31日	令和2年2月1日 ～ 令和4年1月31日
昭和32年・昭和42年・昭和52年の 4月2日～翌年4月1日	令和5年月31日	令和3年2月1日 ～ 令和5年1月31日

●新免許状をお持ちの方(平成21年4月1日以降に初めて免許状を授与された方)

有効期間満了時	受講期間及び修了確認 申請期限
有効期間の満了が令和4年3月31日の方	令和2年2月1日 ～ 令和4年1月31日
有効期間の満了が令和5年3月31日の方	令和3年2月1日 ～ 令和5年1月31日

🔊 修了期限の延期或いは有効期間の延長、講習の受講免除を受けた方は特にご注意ください。

幼保連携認定こども園における保育教諭の方

文部科学省

幼保連携型認定こども園における保育教諭の幼稚園教諭免許状の更新について

検 索

2. 教員免許状更新講習システムで ID 取得

宇都宮大学 教員免許状更新講習ホームページ上の更新システムより取得をお願いします。昨年、一昨年取得された方は新規取得の必要はありません。取得の仕方はホームページ上の受講申込マニュアルでご確認ください。

●ID 登録が完了しますと、ご登録いただきましたメールアドレスに【利用申込完了】のメールが配信されます。必ず確認してください。

🔊 配信元：menkou@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp のメールが受信できるように設定をお願いします。

●発行された利用者 ID とパスワードは、必ずメモしてください。

3. 受講予約

必ずホームページ上の[受講申込マニュアル](#)を一読してから、入力を進めてください。

本学の受講申込みは、パソコンを使用してのインターネットによる申込(予約)を行っております。(電話・FAX等ではお受けできませんので、ご了承ください。)ホームページ上の[更新システム](#)より申込みを行ってください。

開講予定の講習は講習一覧・シラバスにてご確認ください。

免許状更新講習は、

必修領域を6時間以上+選択必修領域を6時間以上+選択領域を18時間以上＝合計30時間以上の履修が必要となります。

※オンライン講習を予約される方へ 必ず予約前にご確認ください **》》6ページの内容をご確認ください。**

※先着順での受付です。定員に達した講習のキャンセル待ちの予約は行っておりません。

※一度定員に達した講習でも、申込期間中にキャンセルが発生した場合は、その分に申込みことが可能です。

※予約が修了しましたら、申し込みした講習毎に【事前アンケート】を入力願います。(入力しないと、受講申込み書が出力できません)

🔊 **まだ、申込みは完了していません。受講申込書の提出(郵送)及び受講料納付が必要です。**

4. 受講申込み(受講申込み書の提出)

提出期限： 受講予約日から **10日以内(当日消印有効)** に提出願います。※申し込み日が1日目です

事前アンケートに回答すると、受講申込み書の出力が可能になります。

受講申込みには●**本人の顔写真** ●**本人の申込み印** ●**受講対象者の証明**が必要です。

●**受講対象者の証明**:更新講習の受講には、受講対象者であることの証明が必要です。

受講対象者の区分			証明の方法(※注)
教育職員・ 教育の職	教育職員(主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師) (免許法第9条の3Ⅲ①)	公立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は教育委員会
		国立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		私立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		共同調理場に勤務する学校栄養職員	場長の証明 ※場長本人の場合は教育委員会
	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員 (免許状更新講習規則第9条Ⅰ①)		
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局(地教行法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、執行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。)において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ②)		任命権者の証明
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ③)		任命権者又は雇用者の証明
教員採用内 定者・ 教員採用内 定者に準ず る者	その他文部科学大臣が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ④)		その者の任命権者・雇用者の証明
	教員採用内定者(免許法第9条の3Ⅲ②)		任用又は雇用予定の者の証明
	教員勤務経験者(免許状更新講習規則第9条Ⅱ①)		任用又は雇用していた者の証明
	認定こども園及び認可保育所の保育士 (免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)		当該施設の長の証明
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 (免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)		当該施設の設置者の証明
	教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト登載者等)(免許状更新講習規則第9条Ⅱ③)		任用又は雇用する可能性がある者の証明

- (※1)免許状更新講習規制の一部を改正する省令(平成25年文部科学省23号)の施行(平成25年8月8日)により、認可保育所に勤務する保育士は、設置者が幼稚園を設置しているかどうかにかかわらず、受講対象者となりました。
- (※2)「教員勤務経験者」は、原則として、過去に勤務した学校長の証明となります。(過去に勤務した学校での証明困難な方は、都道府県等教育委員会にご相談ください。)
- (※3)「教育職員となるが見込まれる者(臨時任用リスト搭載者等)」は、教育委員会で証明を受けることが可能です。

提出期限：受講予約日から10日以内(当日消印有効) 例)5月8日予約であれば5月17日の消印有効

(送り先)〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

宇都宮大学 学務部 修学支援課 教員免許状更新講習担当宛て

🔊) まだ、申込みは完了していません。受講料納付が必要です。

5. 受講料納付

受講申込み書受理後、受講料請求のハガキ(圧着式)を送付致しますので、期日までにコンビニエンスストアにてお支払いください。

期日までにお支払いいただけない場合は、自動的にキャンセルとなります。

受講料は **1講習6,000円** です。※支払いの際、別途手数料が必要となります。

●キャンセル料について

受講申込を行った後に、やむを得ず受講をキャンセルする場合は早急にキャンセル手続きを行ってください。

受講申込書提出前……システムにてキャンセル処理を行ってください。

操作はマニュアルの「P28.受講申込キャンセル」をご覧ください。

受講申込書提出後……メールにてご連絡ください

受講料納入後……メールにてご連絡ください

講習日前日の平日(8/10～8/16除く)12時までに、メールによりキャンセルの申し出があった場合のみ納入済みの受講料を返還いたします。 **それ以降のキャンセルは欠席扱いとなり、受講料の返金は致しません。**

【メール記載事項】・受講者ID・氏名・キャンセルする講習名

6. 受講決定

受講料の納付が確認出来ましたら、本学にて予約講習を本登録致します。

ご登録いただいているメールアドレスに「受講決定通知メール」が届いたら、受講決定となります。

合わせて、「受講に際しての事務連絡」も差し上げます。

オンライン講習受講者の方には、「講習用 URL」をお送り致しますので、当日開講時間に合わせログイン願います。

内容を確認し、受講に向けての準備をお願い致します。

●自家用車での入構について

駐車場の収容能力に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

諸事情により自家用車での入構をご希望の方は、「受講決定通知」中の「自家用車による入構申請書」を必ず期日までにEメールで送信してください。

7. 受講

- 対面講習 本学での講習となります。マスクの着用、検温、手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。
- オンライン講習 講習用 URLより参加いただきます。

8. 履修認定試験

- 対面講習 講習に引き続き当日実施
- オンライン講習 講習に引き続き当日オンライン上で実施：解答用紙を規定時間内にメールで提出

【修了認定基準の運用に当たっての評価基準】

- 修了認定は、開設者の行う筆記試験又は実技試験による成績審査に合格した者に対して行う。
- 成績審査については、各事項の到達目標の内容について、対応する確認指標に照らし、以下のS・A・B・C・Fで評価を行い、Fと評価された者のみ不認定とする。

評価	点数	評価の定義
S	90～100点	当該事項の到達目標の内容をほぼ完全に理解し、説明できるものと認められる。
A	80～89点	当該事項の到達目標の内容を十分に理解し、説明できるものと認められる。
B	70～79点	当該事項の到達目標の基幹部分は理解し、説明できるものと認められる。
C	60～69点	当該事項の到達目標のうち、最低限の部分は理解し、説明できるものと認められる。
F	0～59点	当該事項の到達目標に及ばない。

9. 修了（履修）証明書発行

履修認定試験合格者に修了（履修）証明書を発行します。登録いただいている住所に郵送致します。

本学では10月下旬を予定しております。発送に際し、ホームページに掲載しますので、10月中旬以降ご確認をお願い致します。

10. 免許更新申請

30時間の更新講習終了後、各都道府県教育委員会へ更新講習の申請をしてください。申請手続き等につきましては、ご自身の管轄先の教育委員会へお問い合わせください。

その他のご連絡

◆Zoomによるオンライン講習を予約される皆様へ～事前にご確認願います～

受講されるにあたり基本的なパソコンスキルが必要となります。（ご自身にて安定したインターネット環境並びにZoom接続環境を確保できる方。ご自身のPC・タブレットでの映像・音声トラブルについてご自身で解消できる方。）

※スマートフォンは画面が小さく、資料が見えないなどの問題があるため不可といたします。

※パソコンでZoomミーティングに参加するには、3つの機器が必要になります。

ウェブカメラ:自分の顔を写すために必要です。マイク内蔵のものが多くあります。

マイク:自分の声を相手に届けるために必要です。音質にこだわらない限り、WEBカメラに内蔵されているマイクを使えばOKです。

スピーカー:相手の声を聴くために必要です。ヘッドセットやイヤホンでもOKです。

ノートパソコンや、画面一体型のデスクトップパソコンの場合、これら3つの機器が、内蔵されていることも多いです。

※本学からオンライン講習を受講するための機器の貸出等は致しませんので、ご了承いただいた上で申し込み願います。

※動画視聴がスムーズにできる程度のネット回線が必要です(Wi-Fi環境をお勧めします)。但し、通信費は自己負担となりますのでご了承ください。

※操作方法等についてのサポートについてはお受けできませんので、予めご了承ください。パソコンの動作等により受講ができなかった際の責任は負いかねます。

※Zoomを利用したことのない方は、受講申し込みされる前に必ずご確認ください。

●Zoomで受講する方法

Zoom マニュアル

検 索

https://zoomy.info/zoom_perfect_manual/

●Zoomの接続確認ができます。

Zoomの接続確認

検 索

https://zoomy.info/zoom_perfect_manual/joining/zoom_test/

◆開催最少人員について

受講者が10人に満たない講習は原則開講いたしません。

※申込経過による受講者数で判断いたします。なお、他講習への振替相談に応じます。

◆昼食について

昼食は各自でご用意ください。大学食堂(生協)は土・日・祝日は休業日となりますので利用できません。

大学構内にコンビニエンスストアがありますが、昼休み等混雑が予想されます。

◆受講時間数について

各開設講習で定められた時間を受講しなければ、履修認定されません。12時間の内の6時間など、部分的な受講では履修認定されませんので、ご注意ください。

◆欠席について

欠席された場合、受講料の返金はいたしませんので、ご了承ください。

◆遅刻、早退について

遅刻・早退は認められません。履修認定が受けられなくなります。

◆新型コロナウイルス感染対策

- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・ソーシャルディスタンスに配慮願います。
- ・入室の際、設置してある消毒液で手指を消毒願います。
- ・ご自宅で検温し受付時申告願います。
- ・発熱等の風邪の症状がある場合やマスクの着用がない場合は入構できませんので、ご注意ください。

◆災害等に伴う緊急時の連絡

災害等に伴う緊急時の連絡は、更新講習システムに登録されたメールアドレス及び更新講習ホームページにてお知らせ致します。

◆令和3年度 宇都宮大学教員免許状更新講習一覧(簡易版)

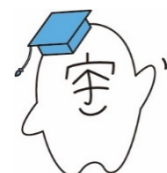
○講習概要、会場詳細、連絡事項については、『令和3年度 宇都宮大学教員免許状更新講習一覧』及び、シラバスで確認してください。

○主な受講対象者について

(例) 小・中教諭(理科)……小・中学校教諭の方で、担当教科が理科の方を主な受講対象者としています。
他の教科の方も受講できますので、講習概要で各自ご判断ください。

※講習名称の前の()は、システム内の講習検索画面の専門科目を示しています。

※同一講習の、重複申込・受講はできません。



◆ 必修領域 ◆

No	開設日	講習名称	担当講師	定員	対象職種	主な受講対象者
1	7月31日(土)	宇都宮大学必修講座A	上原 秀一(共同教育学部准教授) 川原 誠司(共同教育学部准教授) 齋藤 大地(共同教育学部助教)	275名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
2	8月7日(土)	宇都宮大学必修講座B	丸山 剛史(共同教育学部准教授) 久保田 愛子(共同教育学部助教) 司城 紀代美(大学院教育学研究科准教授)	275名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
3	8月21日(土)	宇都宮大学必修講座C	上原 秀一(共同教育学部准教授) 宮代 こずゑ(共同教育学部助教) 齋藤 大地(共同教育学部助教)	275名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
4	9月4日(土)	宇都宮大学必修講座D	丸山 剛史(共同教育学部准教授) 石川 隆行(共同教育学部准教授) 司城 紀代美(大学院教育学研究科准教授)	275名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員

◆ 選択必修領域 ◆

No	開設日	講習名称	担当講師	定員	対象職種	主な受講対象者
1	8月1日(日)	学習指導要領の改訂の動向等	青柳 宏 (大学院教育学研究科教授)	100名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
2	8月1日(日)	社会の変化と学校の対応	小野瀬 善行 (大学院教育学研究科准教授)	120名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
3	8月1日(日)	【Zoom】 生徒の学びに寄り添った英語授業改善 の工夫	田村 岳充 (大学院教育学研究科助教)	35名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高(英語)・ 特別支援学校 教諭
4	8月8日(日)	「特別の教科 道徳」の理解と授業づくり	和井内 良樹 (大学院教育学研究科准教授)	50名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・ 特別支援学校 教諭
5	8月8日(日)	絵本の読み合い遊びと子どもの育ち	石川 由美子 (共同教育学部教授)	35名	教諭 養護教諭 栄養教諭	幼・小・ 特別支援学校 教諭
6	8月8日(日)	教育の情報化	川島 芳昭 (共同教育学部教授)	20名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・ 特別支援学校 教諭
7	8月18日(水)	ユニバーサルデザインの視点とグローバル教育を統合した英語教育を考える	山野 有紀 (共同教育学部教授)	30名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
8	8月22日(日)	学校における危機管理上の課題	上岡 利夫 (教職センター特任教授)	45名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・ 特別支援学校 教諭
9	8月22日(日)	教育法規に関する動き	小野瀬 善行 (大学院教育学研究科准教授)	120名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
10	8月22日(日)	幼稚園・保育所の防災と減災・防災教育の基礎	長谷川 万由美 (共同教育学部教授)	45名	教諭 養護教諭 栄養教諭	幼教諭・ 保育教諭
11	8月22日(日)	学校防災と減災・防災教育の基礎	近藤 伸也 (地域デザイン科学部准教授) 土崎 雄祐 (元宇都宮大学特任助教)	45名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・ 特別支援学校 教諭
12	8月29日(日)	社会の変化と学校の対応	小野瀬 善行 (大学院教育学研究科准教授)	100名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教諭
13	9月5日(日)	学校における危機管理上の課題	上岡 利夫 (教職センター特任教授)	45名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・ 特別支援学校 教諭
14	9月5日(日)	就学前教育における発達障害の理解と支援	司城 紀代美 (大学院教育学研究科准教授)	40名	教諭 養護教諭 栄養教諭	幼・小・ 特別支援学校 教諭
15	9月5日(日)	「特別の教科 道徳」の理解と授業づくり	和井内 良樹 (大学院教育学研究科准教授)	50名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・ 特別支援学校 教諭
16	9月18日(土)	【Zoom】 子どもの貧困とスクールソーシャルワーク	長谷川 万由美 (共同教育学部教授) 土崎 雄祐 (元宇都宮大学特任助教)	80名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員

17	9月23日(木)	様々な問題に対する組織的対応の必要性	萩原 伸二 (宇都宮大学グローバル・サイエンス・キャンパスコーディネーター)	45名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・ 特別支援学校 教諭
18	9月26日(日)	様々な問題に対する組織的対応の必要性		45名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・ 特別支援学校 教諭

◆ 選択 ◆

No	開設日	講習名称	担当講師	定員	対象職種	主な受講対象者
1	8月2日(月)	【Zoom】 (共通) 消費者教育	赤塚 朋子 (共同教育学部教授)	100名	教諭	小・中・高・ 特別支援学校 教諭
2	8月3日(火)	【Zoom】 (理科) 見方・考え方を育む小学校理科授業	出口 明子 (共同教育学部准教授)	60名	教諭	小教諭
3	8月3日(火)	【Zoom】 (英語) 英語のイントネーション	湯澤 伸夫 (国際学部教授)	25名	教諭	小・中教諭 (英語)
4	8月5日(木)	【Zoom】 (共通) 子どもの食と健康	大森 玲子 (地域デザイン科学部教授)	55名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教諭
5	8月7日(土)	(英語) 英語コミュニケーションⅠ	Luke WINN (基盤教育センター非常勤講師)	20名	教諭	小・中教諭 (英語)
6	8月8日(日)	(音楽) たのしい音楽授業のための鑑賞教育の ポイント	平井 李枝 (共同教育学部准教授)	30名	教諭	小・中・高教諭 (音楽)
7	8月8日(日)	(英語) 英語コミュニケーションⅡ	Luke WINN (基盤教育センター非常勤講師)	20名	教諭	小・中教諭 (英語)
8	8月9日(月)	(共通) 保護者との関係づくりのコミュニケーション	川原 誠司 (共同教育学部准教授)	55名	教諭	全教諭
9	8月9日(月)	【Zoom】 (共通) 地域を志向した授業づくりの理論と実践	土崎 雄祐 (元宇都宮大学特任助教)	50名	教諭	全教諭
10	8月9日(月)	(音楽) 《もみじ》と《ギザギザハートの子守唄》 はなぜ似ているか—音楽のフシギ・音 楽のしくみ—	木下 大輔 (共同教育学部教授)	25名	教諭	小・中・高 音楽担当教諭
11	8月9日(月)	(保健体育) 体育の実技指導に活かす運動観察と 授業づくり	加藤 謙一 (共同教育学部教授)	60名	教諭	幼・小・中・高の 体育や運動部を指導 する教諭
12	8月9日(月)	(共通) なぜ毛筆で学ぶのか—書写指導の誤 解と真実—	中島 宗晴 (地域デザイン科学部教授)	24名	教諭	小・中教諭 (国語)
13	8月9日(月)	(共通) 子どもが自ら学び始める学習指導—主 体的・対話的で深い学びの実現に向け て—	溜池 善裕 (共同教育学部教授)	40名	教諭	小教諭
14	8月18日(水)	(音楽) 鍵盤ハーモニカの基礎講座	新井 恵美 (共同教育学部准教授)	25名	教諭	音楽に携わる 全教諭

15	8月19日(木)	(共通) 心のバリアフリーに焦点をあてた福祉 教育の実践的検討	長谷川 万由美 (共同教育学部教授)	42名	教諭 養護教諭	全教諭 養護教諭
16	8月19日(木)	(音楽) たのしい音楽授業のための鑑賞教育の ポイント	平井 李枝 (共同教育学部准教授)	30名	教諭	小・中・高教諭 (音楽)
17	8月19日(木)	(保健体育) 保健授業を活性化させるための方策	久保 元芳 (共同教育学部准教授)	50名	教諭 養護教諭	小・中・高教諭 (保健体育)・ 養護教諭
18	8月19日(木)	(共通) プログラミング入門	松原 真理 (共同教育学部教授)	30名	教諭	小・中教諭 (プログラミング 未経験者)
19	8月20日(金)	(共通) 障害の重い子どもとの教育的係わり合 い	岡澤 慎一 (大学院教育学研究科准教授)	60名	教諭 養護教諭	特別支援教諭 養護教諭
20	8月20日(金)	(音楽) 鍵盤ハーモニカの基礎講座	新井 恵美 (共同教育学部准教授)	25名	教諭	音楽に携わる 全教諭
21	8月20日(金)	(美術) 水彩画の基礎技法	株田 昌彦 (共同教育学部准教授)	30名	教諭 養護教諭	小・中教諭 (美術)
22	8月20日(金)	(英語) 省察をととした英語授業改善を考える	田所 貴大 (共同教育学部助教)	20名	教諭	小・中・高教諭 (英語)
23	8月20日(金)	(共通) わが国の稲作技術と経営	高橋 行継 (農学部准教授)	50名	教諭	小・中・高教諭 (社会・理科・ 公民・農業)
24	8月21日(土)	【Zoom】 (理科) 暮らしの中の電気電子技術	入江 晃亘 (工学部教授) 船渡 寛人 (工学部教授) 古神 義則 (工学部教授) 平田 光男 (工学部教授)	50名	教諭 養護教諭	小・中・高教諭 (理科・技術・ 工業)
25	8月28日(土)	(理科) 中学校理科の実験講習	南 伸昌 (共同教育学部教授)	20名	教諭	中教諭 (理科)
26	8月28日(土)	(音楽) 指揮をより分かり易くするために	高島 章悟 (共同教育学部准教授)	40名	教諭	音楽に携わる 全教諭
27	8月28日(土)	(美術) 生活をかたちづくる美術	梶原 良成 (共同教育学部教授)	18名	教諭	図工・美術に 関わる全教諭
28	8月28日(土)～ 8月29日(日)	(共通) 健康のための食と栄養	蕨山 由己人 (農学部教授)	100名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員
29	8月28日(土)	【Zoom】 (共通) 私たちの暮らしの中の建築と土木	増田 浩志 (地域デザイン科学部教授) 佐藤 栄治 (地域デザイン科学部准教授) 丸岡 正知 (地域デザイン科学部准教授) 長田 哲平 (地域デザイン科学部准教授)	100名	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員

30	9月4日(土)	(英語) 英語コミュニケーションⅢ	Joshua KIDD (基盤教育センター非常勤講師)	20名	教諭	小・中教諭 (英語)
31	9月4日(土)	(理科) やさしい光学と実験	大谷 幸利 (工学部教授) 山本 裕紹 (工学部教授)	30名	教諭	小・中・高教諭 (理科・技術・工業)
32	9月5日(日)	(英語) 英語コミュニケーションⅣ	Joshua KIDD (基盤教育センター非常勤講師)	20名	教諭	小・中教諭 (英語)
33	9月11日(土)～ 9月12日(日)	(共通) 教師の精神的健康に必要な5つの意識	川原 誠司 (共同教育学部准教授)	40名	教諭	全教諭
34	9月11日(土)	【Zoom】 (共通) 幼児教育のいまとこれから	浅井 拓久也 (秋草学園短期大学 准教授)	100名	教諭	幼教諭・ 保育教諭
35	9月11日(土)	(理科) 小学校理科の実験講習	南 伸昌 (共同教育学部教授)	20名	教諭	小教諭
36	9月11日(土)	(理科) たのしくわかる化学実験のコツ	山田 洋一 (共同教育学部教授)	32名	教諭	小・中・高・ 特別支援教諭 (理科)
37	9月11日(土)	(英語) 英語の文学作品を授業で活用するには	五十嵐 奈央 (共同教育学部助教)	20名	教諭	小・中・高教諭 (英語)
38	9月12日(日)	(共通) 幼児期から小学校低学年における目が見えにくい子への支援	福田 奏子 (共同教育学部助教)	40名	教諭 養護教諭	幼・小・特別支援学校 教諭・ 養護教諭
39	9月12日(日)	(国語) 三島由紀夫の戯曲を読む	守安 敏久 (共同教育学部教授)	45名	教諭	中・高教諭 (国語)
40	9月12日(日)	(共通) 小学校理科授業の基本	人見 久城 (大学院教育学研究科教授)	16名	教諭	小教諭 (特に理科系出身でない方)
41	9月12日(日)	(音楽) 音楽著作権法入門	新井 恵美 (共同教育学部准教授)	45名	教諭	音楽に携わる 全教諭 (専門教科を限定する ものではありません)
42	9月18日(土)	(数学) 素数の現れ方(素数数列)の規則性・不規則性について	酒井 一博 (共同教育学部教授)	20名	教諭	中・高教諭 (数学)
43	9月18日(土)	(理科) 生物実験の基礎と応用	井口 智文 (共同教育学部教授)	20名	教諭	中・高教諭 (理科)
44	9月20日(月)	(音楽) 鍵盤ハーモニカの基礎講座	新井 恵美 (共同教育学部准教授)	25名	教諭	音楽に携わる 全教諭
45	9月18日(土)	(社会) 児童・生徒の地域理解をうながす地理情報の活用とフィールドワーク	松村 啓子 (共同教育学部教授)	22名	教諭	小・中・高・ 特別支援学校教諭(社会・地歴)
46	9月18日(土)	(共通) やさしい伝熱と熱力学	二宮 尚 (工学部准教授)	80名	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高教諭 (理科) 養護教諭 栄養教諭
47	9月19日(日)	(共通) ドラムサークルを活用した仲間づくりの理論と実践	長谷川 万由美 (共同教育学部教授)	30名	教諭 養護教諭	全教諭 養護教諭

48	9月19日(日)	(音楽) 指揮をより分かり易くするために	高島 章悟 (共同教育学部准教授)	40名	教諭	音楽に携わる 全教諭
49	9月23日(木)	(共通) C言語プログラミング入門	外山 史 (工学部准教授)	25名	教諭	小・中・高教諭
50	9月19日(日)	(英語) 英文法の諸相:機能的視点からの構文 の基本と発展	岩崎 宏之 (共同教育学部助教)	40名	教諭	中・高 英語教諭
51	9月20日(月)	(共通) ドラムサークルを活用した仲間づくりの 理論と実践	長谷川 万由美 (共同教育学部教授)	30名	教諭 養護教諭	全教諭 養護教諭
52	9月20日(月)	(共通) ネットによる心と脳・体の発達障害と ネット依存	大谷 良光 (青森大学 客員教授)	100名	教諭 養護教諭 栄養教諭	幼・小・中・高 教諭 養護教諭 栄養教諭
53	9月20日(月)	(英語) 米文学と地域性	米山 正文 (国際学部教授)	30名	教諭	小・中・高教諭 (英語)
54	9月23日(木)	(共通) クラスの「人気者」とスクールカースト	小原 一馬 (共同教育学部准教授)	40名	教諭	全教諭
55	9月23日(木)	(社会) ICTで学ぶ自然地理学の基礎	瀧本 家康 (共同教育学部助教)	18名	教諭	主として 中教諭(社会)・ 中教諭(理科)も可
56	9月23日(木)	(音楽) 《もみじ》と《ギザギザハートの子守唄》 はなぜ似ているか—音楽のフシギ・音 楽のしくみ—	木下 大輔 (共同教育学部教授)	25名	教諭	小・中・高 音楽担当教諭
57	9月25日(土)	(数学) 数学的に考える力を育てる数学的活動 に向けて	日野 圭子 (大学院教育学研究科教授) 川上 貴 (共同教育学部講師)	25名	教諭	小・中教諭 (数学)
58	9月25日(土)	(理科) 体験し測定して学ぶ放射線	山田 洋一 (共同教育学部教授) 岩井 秀和 (工学部助教) 夏目 ゆうの (共同教育学部助教)	32名	教諭	小・中・高・ 特別支援教諭 (理科)
59	9月25日(土)	(理科) ICTを活用して地球を探究する	瀧本 家康 (共同教育学部助教)	18名	教諭 養護教諭 栄養教諭	主として中教諭 (理科)
60	9月25日(土)	(美術) 美術史研究と鑑賞教育～美術作品の 見方～	本田 悟郎 (共同教育学部准教授)	22名	教諭	小・中・高教諭 (美術)
61	9月25日(土)	(保健体育) これからの体育授業の考え方や授業づ くりの実際(ゲーム・ボール運動を中心 に)	石塚 諭 (共同教育学部講師)	32名	教諭	小・中教諭 (保健体育)
62	9月26日(日)	(共通) 教育相談の基礎となる心理療法的観点	川原 誠司 (共同教育学部准教授)	55名	教諭	小・中・高 教諭
63	9月26日(日)	(国語) 学校文法と文法指導	三宅 俊浩 (共同教育学部助教)	25名	教諭	中・高教諭 (国語)
64	9月26日(日)	(音楽) 《もみじ》と《ギザギザハートの子守唄》 はなぜ似ているか—音楽のフシギ・音 楽のしくみ—	木下 大輔 (共同教育学部教授)	25名	教諭	小・中・高 音楽担当教諭
65	9月26日(日)	(共通) スリランカの紅茶農園コミュニティ支援 を通じた国際協力と交流	栗原 俊輔 (国際学部准教授)	20名	教諭	小・中・高教諭 (社会・地歴・ 公民・英語)